

## もくじ

- ・ はだかの<sup>おうさま</sup>王様

# はだかの<sup>おうさま</sup>王様

げんさく  
原作： アンデルセン<sup>どうわ</sup>童話

イラスト： フクナガ リョウコ

へんしゅう  
編集： YellowBirdProject

むかしある<sup>くに</sup>国に、おしゃれが<sup>だいす</sup>大好きな<sup>おうさま</sup>王様が  
 いました。世界中<sup>せかいじゅう</sup>からめずらしい<sup>ふく</sup>服を<sup>と</sup>取り寄せて、  
 毎日<sup>まいにち</sup>何度も<sup>なんど</sup>服<sup>ふく</sup>を着替えて<sup>きが</sup>は、お城<sup>しろ</sup>の家来<sup>けらい</sup>や兵士<sup>へいし</sup>たち  
 に見せ<sup>み</sup>びらかして<sup>して</sup>いました。

ある<sup>ひ</sup>日、そんな<sup>おうさま</sup>王様の<sup>もと</sup>元に、仕立て<sup>した</sup>屋<sup>や</sup>を名乗<sup>なの</sup>る  
 ひとり<sup>ひとり</sup>の男<sup>おとこ</sup>がや<sup>じつ</sup>ってき<sup>おとこ</sup>ました。実は<sup>じつ</sup>この<sup>おとこ</sup>男は、  
 おたずね<sup>もの</sup>者の<sup>し</sup>サギ師<sup>し</sup>でした。



5

おうさま わたし もの み ふく  
「王様、私は『おろか者には見えない服』

も  
というものを持ってきました」

ほんとう ふく  
「なんだと！本当にそんな服があるのか。

み  
ぜひ見てみたい！」

おとこ あ なか ふく と だ  
男はカバンを開け、中からその服を取り出して、

ば ひろ み  
その場で広げて見せました。

